

わが町のよりどころ

民生委員・児童委員について

E班

発表内容

- ① 活動を通して気づいたこと
- ② 私たちの日常生活から見えてきた課題
- ③ 活動から見えてきた課題
- ④ 私たちにできること

活動の様子 「見守り訪問」



活動の様子 「高齢者サロン」(いきいき百歳体操)



活動の様子 「子育てサロン」



活動を通して気づいたこと

- ① 地域住民の方とのコミュニケーションの取り方
- ② 地域住民の方との信頼関係の築き方
- ③ 民生委員さん自身も楽しんでいる

私たちの日常生活から見えてきた課題

- ① 友達・家族などの周囲の人が民生委員と関わりがない
- ② 民生委員を知らない
- ③ 頼りたくても、どこに相談すればよいかわからない

民生委員の認知度が低い

活動から見えてきた課題

- ① 民生委員の仕事範囲が広く、量が多い
- ② 休みが少ない

民生委員の担い手不足

私たち、大学生にできること

民生委員の認知度が低い

+

民生委員の担い手不足

定年退職を迎える方への

民生委員活動の 周知

周知プラン

目標

民生委員の認知度アップ（担い手の増加）

対象・場所

定年退職前の会社員（60歳程度～65歳）

企業内にて講演を行う

実施者

民生委員活動インターンシップ後の大学生・民生委員・
社協・役所

周知プラン

講演内容

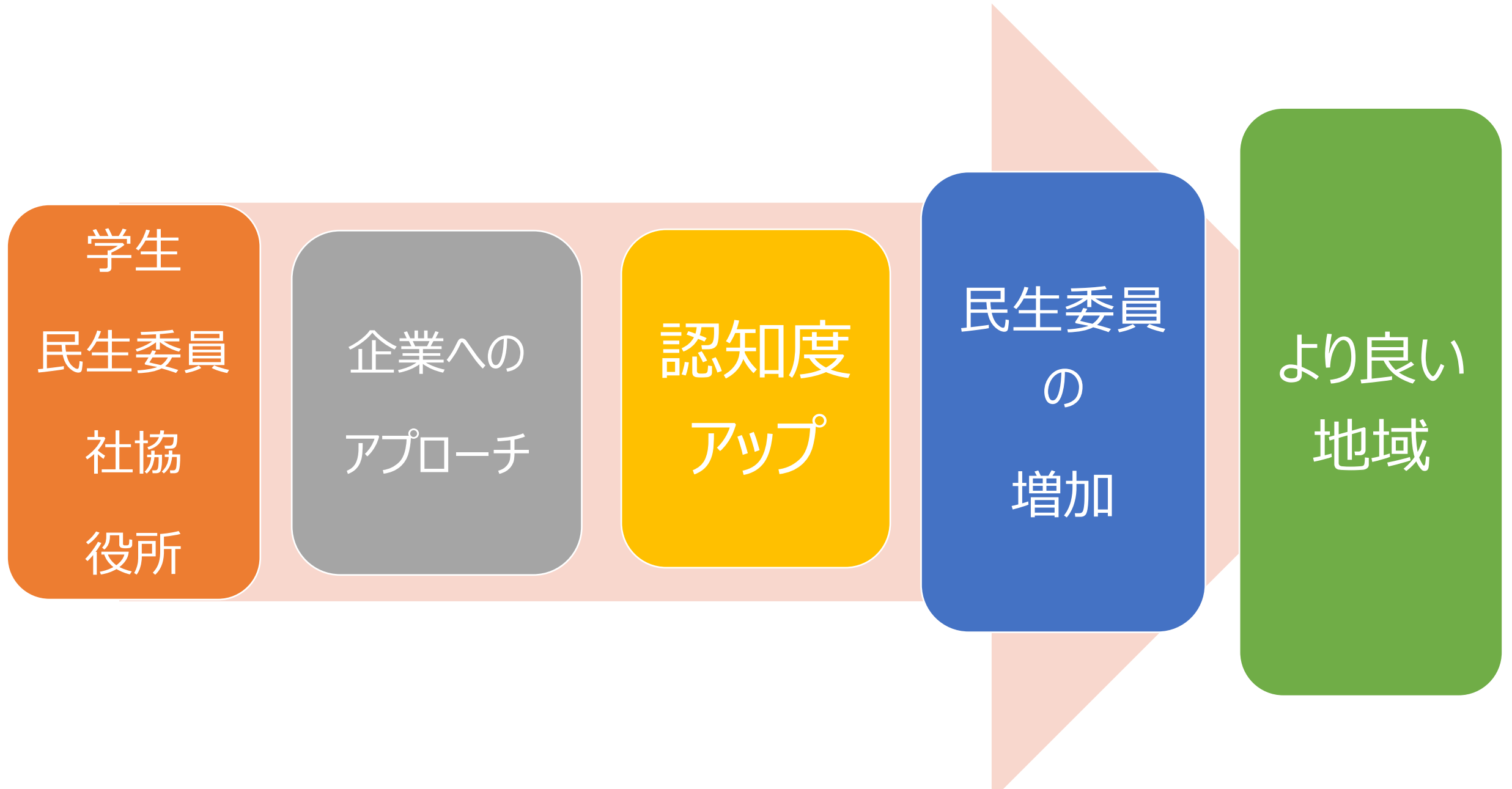
地域福祉活動の概要説明（社協）	20分
民生委員活動の魅力と実際（民生委員）	20分
民生委員活動インターンシップの経験談（大学生）	20分
質疑応答	10分

募集方法

- 電話連絡➡企業訪問（資料持参）
- 希望のあった企業から随時実施（窓口・調整は役所）

費用

PR紙の印刷代



PR紙の紹介

第二の人生を謳歌する

経験を生かす
地域が活きる

民生委員

あなたのこれまでの仕事経験を地域が必要としています。

民生委員とは

私たちが住む地域の中には、生活を営む上で様々な悩みを抱えている人が多くいます。例えば、子育てや介護、地域からの孤立・孤独、貧困などです。

これらの悩みや困りごとは、すべて民生委員に相談することができます。民生委員は、必要に応じて様々な機関と連携を図り、**生活の手助け**をします。

民生委員は私たちと同じ地域で暮らし、ボランティアとして活動を行っているため、身近な存在として相談することができます。

活動例

見守りに関すること



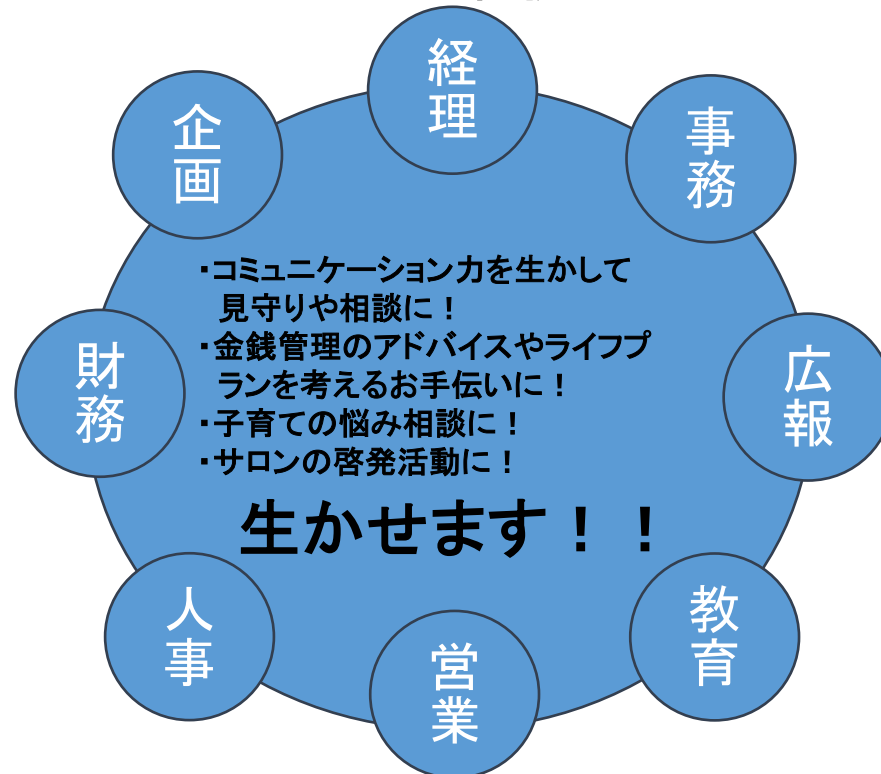
【一人暮らしからくる寂しさ、孤独死の問題】

民生委員は、訪問活動を定期的に行っています。困りごとがあれば相談にのったり、安心して暮らせるよう見守りを行っています。必要であれば専門機関やサービスにもつなげます。

【うちの子が学校から家まで帰れるか心配】

民生委員は、小学生が安全に帰宅できるように見守り活動をしています。小学生が安全に帰れるように、人通りの少ない場所や交通量の多い場所を中心に見守りをしています。

～生かせる経験例～



交流に関すること



【周りの方とのつながりがなく、孤立している問題】

民生委員は、地域行事なども企画します。それによって地域住民が交流する機会や外出する機会を増やし、つながりづくりや孤立防止に努めています。

【孤食の問題】

民生委員は、定期的にサロンを開催しています。住民が集まり一緒に食事をし、いろいろな話をしながら交流を深めます。その他、体操や行事なども行っています。

子育てに関すること



【食費などの金銭的課題、交流の問題】

地域課題として⇒金銭:子ども食堂の運営補助
交流:子どもサロンの活動

民生委員はこのように課題を抱えた人を訪問等によって発見し、地域活動につなげそのあとの子どもの成長を支える活動をしています。

全国民生委員児童委員連合会

検索



<http://www2.shakyo.or.jp/zenminjiren/index.html>



これまでに培ってきた
能力を、地域に活か
す活動を!!

ご清聴ありがとうございました

※本資料は「民生委員・児童委員活動の見える化プロジェクト(大阪府福祉部地域福祉推進室地域福祉課)」の取組みにより作成したものです。